

				決算事項別明細書			P79	
大事業	10	保健・医療・福祉		担当部署		いきいき健康課		
中事業	10	市民の健康づくりの推進		予算科目	会計	01	一般会計	
小事業	10	保健衛生総務費			款	04	衛生費	
事業開始年度		平成30年度			項	01	保健衛生費	
事業進捗度		-			目	01	保健衛生総務費	
予 算 額		203,202,000 円		目的	市民の健康づくりを支援するため、地域医療体制と医療機関の施設整備の充実を図る。			
決 算 額 A		202,197,381 円						
財源内訳	国・県支出金		852,000 円					
	地 方 債		過疎					187,600,000 円
	そ の 他		諸収入					390,000 円
	一 般 財 源			13,355,381 円				
人件費コスト B		1.6人役	11,437,450 円	総事業費 A+B		213,634,831 円		
<b>【事業名称】</b>		事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源		
<b>【在宅当番医制事業】</b>		3,587,868円	0円	0円	0円	3,587,868円		
市民の休日の診療体制を確保するため、一般社団法人安来市医師会に休日（日曜日及び祝日）の在宅当番医制事業を委託し実施した。								
<b>【病院群輪番制運営事業負担金】</b>		2,485,170円	0円	0円	0円	2,485,170円		
松江圏における二次救急医療体制を確保するため、松江圏救急医療対策協議会への負担金により圏域の二次救急医療機関の運営及び設備整備を行った。								
<b>【地域医療教育推進事業】</b>		747,553円	747,000円	0円	0円	553円		
島根県の地域医療の現状及び課題を知り、ふるさとに果たすべき役割について考えることにより、将来の医療従事者の確保、育成を図るため、小中学生を対象に図書や備品購入、また医師、看護師等による講義支援を行った。								
<b>【医師・看護師確保対策事業】</b>		1,990,390円	105,000円	0円	390,000円	1,495,390円		
市内医療機関において医師、看護師等が不足しており、地域医療の充実に必要な医師、看護師の養成及び確保に資することを目的とし、安来市出身の看護学生に奨学金を貸与した。 (奨学金) 看護学生 @30,000円/月×12月×5人=1,800,000円 また、安来市の地域医療に対する関心を深める場として、島根大学医学部地域卒の医師及び安来市の奨学金利用者を中心に、市内医療従事者を交えた交流会を開催した。								
		成果指標	目標値	実績値	差引			
		医学生、看護学生奨学制度を活用して市内医療機関等に勤務する人の数（累計値）	11人	10人	△1人			
<b>【地域医療を守る普及啓発事業】</b>		122,850円	0円	0円	0円	122,850円		
安来地域の医療について市民に知らせ共に考えることで地域医療を守り育てる気運を醸成することを目的に、医療ガイドを作成し啓発を行った。								
<b>【保健衛生総務事業】</b>		5,597,550円	0円	0円	0円	5,597,550円		
島根県より権限委譲を受けた看護師等の免許の申請等の事務を行うことにより、住民サービスの向上を図った。 骨髄移植の推進を図るため、骨髄移植ドナーへの支援を1名に対し行った。 伯太保健センター内の空調設備の故障により、エアコンの設置を行った。								
<b>【医療施設整備費補助事業】</b>		187,666,000円	0円	187,600,000円	0円	66,000円		
安来市の地域医療水準の向上に資するため、島根県保健医療計画に基づく医療施設の整備事業（社会医療法人昌林会安来第一病院における新診療棟増築工事）に対し、補助金の交付を行った。								

				決算事項別明細書			P79																																										
大事業	10	保健・医療・福祉		担当部署		いきいき健康課																																											
中事業	10	市民の健康づくりの推進		予算科目	会計	01	一般会計																																										
小事業	15	健康増進事業費			款	04	衛生費																																										
事業開始年度		平成30年度			項	01	保健衛生費																																										
事業進捗度		-			目	01	保健衛生総務費																																										
予 算 額		30,499,000 円		目的	健康増進法に基づき、地区健康推進会議を核として総合的保健活動を推進することにより、生活習慣病予防及び介護の予防に努める。																																												
決 算 額 A		28,768,561 円																																															
財源内訳	国・県支出金	県2/3	699,441 円																																														
	地方債	過疎	16,000,000 円																																														
	その他	諸収入	2,149,168 円																																														
	一般財源		9,919,952 円																																														
人件費コスト B		5.6人役	40,953,450 円	総事業費 A+B		69,722,011 円																																											
<table border="1"> <thead> <tr> <th>【事業名称】</th> <th>事業費</th> <th>国・県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>【健康増進事業】</td> <td>1,594,324円</td> <td>699,441円</td> <td>0円</td> <td>162,800円</td> <td>732,083円</td> </tr> <tr> <td colspan="6"> <p>健康教育、訪問指導、健康相談等により総合的保健活動を実施し、「健康やすぎ21」の推進を図った。地域ぐるみの健康づくりを推進するため、交流センター単位にある地区健康推進会議の活動を支援した。健康教育：実施65回 延1,697名 健康相談：実施41回 延766名</p> <p>生活保護受給者の特定健診及び特定保健指導について周知し受診を勧奨することにより、メタボリックシンドロームを予防した。肝炎ウイルス検診を実施することにより、肝炎を早期発見し早期治療につなげた。糖尿病等の生活習慣病の予防及び悪化防止のため、関係機関及び団体間の連携を充実強化し、啓発を図った。</p> </td> </tr> <tr> <td>【食育推進事業】</td> <td>658,479円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>658,479円</td> </tr> <tr> <td colspan="6"> <p>関係機関等と連携し、食と歯の健康づくりをテーマにしたフェスティバルを伯太中央交流センター（わかさ会館）で行った。歯周病検査や試食コーナー、各ブース等による啓発に加え、国立研究開発法人理化学研究所の辨野義己氏による食育講演会を行い、家族・地域への普及啓発を図った（来場者110名）。また、地域での食生活改善を推進するため、食生活改善推進員の活動支援及び地区活動における食育の取り組みを支援した。</p> </td> </tr> <tr> <td>【がん対策事業】</td> <td>26,515,758円</td> <td>0円</td> <td>16,000,000円</td> <td>1,986,368円</td> <td>8,529,390円</td> </tr> <tr> <td colspan="6"> <p>がん検診の受診率を向上させることにより、がんを早期発見し早期治療につなげるとともに、がんによる死亡を減らすため、各種がん検診の啓発、体制整備に努めた。また、新規に健診のしおりを作成し、市民にわかりやすいPRにつとめた。集団がん検診の日曜日検診、医療機関での個別検診のPRを行った。子宮がん、乳がん検診については、働きざかり世代を中心に受診券の個人通知を行い、受診促進を図った。新規事業として集団がん検診（胃・乳）のネット予約を始め、乳がん検診については、壮年期の受診者増につながった。</p> </td> </tr> </tbody> </table>								【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源	【健康増進事業】	1,594,324円	699,441円	0円	162,800円	732,083円	<p>健康教育、訪問指導、健康相談等により総合的保健活動を実施し、「健康やすぎ21」の推進を図った。地域ぐるみの健康づくりを推進するため、交流センター単位にある地区健康推進会議の活動を支援した。健康教育：実施65回 延1,697名 健康相談：実施41回 延766名</p> <p>生活保護受給者の特定健診及び特定保健指導について周知し受診を勧奨することにより、メタボリックシンドロームを予防した。肝炎ウイルス検診を実施することにより、肝炎を早期発見し早期治療につなげた。糖尿病等の生活習慣病の予防及び悪化防止のため、関係機関及び団体間の連携を充実強化し、啓発を図った。</p>						【食育推進事業】	658,479円	0円	0円	0円	658,479円	<p>関係機関等と連携し、食と歯の健康づくりをテーマにしたフェスティバルを伯太中央交流センター（わかさ会館）で行った。歯周病検査や試食コーナー、各ブース等による啓発に加え、国立研究開発法人理化学研究所の辨野義己氏による食育講演会を行い、家族・地域への普及啓発を図った（来場者110名）。また、地域での食生活改善を推進するため、食生活改善推進員の活動支援及び地区活動における食育の取り組みを支援した。</p>						【がん対策事業】	26,515,758円	0円	16,000,000円	1,986,368円	8,529,390円	<p>がん検診の受診率を向上させることにより、がんを早期発見し早期治療につなげるとともに、がんによる死亡を減らすため、各種がん検診の啓発、体制整備に努めた。また、新規に健診のしおりを作成し、市民にわかりやすいPRにつとめた。集団がん検診の日曜日検診、医療機関での個別検診のPRを行った。子宮がん、乳がん検診については、働きざかり世代を中心に受診券の個人通知を行い、受診促進を図った。新規事業として集団がん検診（胃・乳）のネット予約を始め、乳がん検診については、壮年期の受診者増につながった。</p>					
【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源																																												
【健康増進事業】	1,594,324円	699,441円	0円	162,800円	732,083円																																												
<p>健康教育、訪問指導、健康相談等により総合的保健活動を実施し、「健康やすぎ21」の推進を図った。地域ぐるみの健康づくりを推進するため、交流センター単位にある地区健康推進会議の活動を支援した。健康教育：実施65回 延1,697名 健康相談：実施41回 延766名</p> <p>生活保護受給者の特定健診及び特定保健指導について周知し受診を勧奨することにより、メタボリックシンドロームを予防した。肝炎ウイルス検診を実施することにより、肝炎を早期発見し早期治療につなげた。糖尿病等の生活習慣病の予防及び悪化防止のため、関係機関及び団体間の連携を充実強化し、啓発を図った。</p>																																																	
【食育推進事業】	658,479円	0円	0円	0円	658,479円																																												
<p>関係機関等と連携し、食と歯の健康づくりをテーマにしたフェスティバルを伯太中央交流センター（わかさ会館）で行った。歯周病検査や試食コーナー、各ブース等による啓発に加え、国立研究開発法人理化学研究所の辨野義己氏による食育講演会を行い、家族・地域への普及啓発を図った（来場者110名）。また、地域での食生活改善を推進するため、食生活改善推進員の活動支援及び地区活動における食育の取り組みを支援した。</p>																																																	
【がん対策事業】	26,515,758円	0円	16,000,000円	1,986,368円	8,529,390円																																												
<p>がん検診の受診率を向上させることにより、がんを早期発見し早期治療につなげるとともに、がんによる死亡を減らすため、各種がん検診の啓発、体制整備に努めた。また、新規に健診のしおりを作成し、市民にわかりやすいPRにつとめた。集団がん検診の日曜日検診、医療機関での個別検診のPRを行った。子宮がん、乳がん検診については、働きざかり世代を中心に受診券の個人通知を行い、受診促進を図った。新規事業として集団がん検診（胃・乳）のネット予約を始め、乳がん検診については、壮年期の受診者増につながった。</p>																																																	
成果指標				目標値	実績値	差引																																											
胃がん検診受診者数（人）				700	368	△ 332																																											
大腸がん検診受診者数（人）				2,400	1,747	△ 653																																											
肺がん・結核検診受診者数（人）				1,100	962	△ 138																																											
子宮頸がん検診受診者数（人）				940	796	△ 144																																											
乳がん検診受診者数（人）				1,130	1,011	△ 119																																											

大事業	10	保健・医療・福祉	担当部署	子ども未来課	
中事業	10	市民の健康づくりの推進	予算科目	会計 01 一般会計	
小事業	20	母子保健事業費		款 04 衛生費	
事業開始年度		平成30年度		項 01 保健衛生費	
事業進捗度		—		目 01 保健衛生総務費	
予 算 額		50,089,000 円	目的	母性と子どもの健康の保持及び増進を図るため、子どもをすこやかに生み・育てる環境を整備する。	
決 算 額 A		43,118,201 円			
財源内訳	国・県支出金	国1/2外 県1/4外			2,020,552 円
	地方債	過疎			20,000,000 円
	その他	基金外			19,158,886 円
	一般財源		1,938,763 円		
人件費コスト B		4.3人役	31,729,700 円	総事業費 A+B	74,847,901 円

【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源																																
【母子手帳交付及び妊婦・乳児一般健康診査事業】	26,084,618円	0円	20,000,000円	6,000,000円	84,618円																																
妊娠の届けをした妊婦への母子健康手帳の交付と妊婦への各種健診受診促進を図り、安心して安全な出産が迎えられるよう支援を行った。 健康診査は、妊婦（14回）・乳児（1か月児）用の健康診査受診票を交付し、妊娠中及び出生後1か月の疾病・異常の早期発見及び経済的負担軽減を図った。																																					
・妊婦健診（医療機関委託） <table border="0" style="width:100%; text-align:center;"> <tr> <td>1回目</td><td>217人</td> <td>2回目</td><td>215人</td> <td>3回目</td><td>215人</td> <td>4回目</td><td>222人</td> </tr> <tr> <td>5回目</td><td>222人</td> <td>6回目</td><td>220人</td> <td>7回目</td><td>229人</td> <td>8回目</td><td>229人</td> </tr> <tr> <td>9回目</td><td>222人</td> <td>10回目</td><td>230人</td> <td>11回目</td><td>210人</td> <td>12回目</td><td>204人</td> </tr> <tr> <td>13回目</td><td>167人</td> <td>14回目</td><td>117人</td> <td colspan="4"></td> </tr> </table>						1回目	217人	2回目	215人	3回目	215人	4回目	222人	5回目	222人	6回目	220人	7回目	229人	8回目	229人	9回目	222人	10回目	230人	11回目	210人	12回目	204人	13回目	167人	14回目	117人				
1回目	217人	2回目	215人	3回目	215人	4回目	222人																														
5回目	222人	6回目	220人	7回目	229人	8回目	229人																														
9回目	222人	10回目	230人	11回目	210人	12回目	204人																														
13回目	167人	14回目	117人																																		
・1か月児健診（医療機関委託） 232人																																					
成果指標		目標値	実績値	差引																																	
出生数（人）		272	241	△ 31																																	
【家庭訪問事業】	846,564円	564,000円	0円	0円	282,564円																																
育児不安の大きい出産前後の妊産婦・乳児や養育困難家庭で養育支援の必要性がある保護者に対し、家庭訪問による子育て相談・育児指導等を行い、虐待予防及び育児不安の解消を図った。																																					
・妊婦訪問 延5件    ・産婦訪問 延248件    ・新生児・未熟児・乳児等訪問 延256件																																					
【乳幼児健診事業】	7,294,651円	0円	0円	7,206,216円	88,435円																																
4か月児、9か月児、1歳6か月児、3歳児に対して健康診査を実施し、疾病・異常の早期発見・早期対応を行うとともに、適切な生活習慣づくり、虐待予防及び育児不安解消のための助言、情報の提供を行った。																																					
・4か月児健診 243人 受診率96.8%    ・9か月児健診 238人 受診率97.9% ・1歳6か月児健診 253人 受診率95.1%    ・3歳児健診 267人 受診率98.9%																																					
【発達相談事業】	765,000円	0円	0円	700,000円	65,000円																																
乳幼児健診等で発見された精神発達や運動発達に支援を必要とする乳幼児や、発達に不安を持つ家族及び関係機関からの相談に対して、専門スタッフによる二次健康診査や発達相談等の支援を実施した。																																					
・発達相談事業（発達クリニック） 年16回 受診者実人数 39人 延人数 59人																																					
【各種健康教室事業】	726,685円	0円	0円	720,300円	6,385円																																
妊娠期及び乳幼児期からのより良い生活習慣を身につけるとともに、育児不安の解消や仲間づくりの場として、マタニティ教室、離乳食教室を開催した。																																					
また、乳児訪問・乳幼児健診等の相談活動を通じ発見されたリスク家庭や、第1子を子育てしている母親に対し、臨床心理士、保健師、保育士による、はじめての子育て教室、ほっとひといき講座を開催し、児童虐待予防の観点からも、子育ての仲間づくりや育児不安・ストレスの解消を図った。																																					
・離乳食教室 ごっくん教室（年12回）88組 もぐもぐ教室（年6回）58組 かみかみ教室（年6回）57組 ・マタニティ教室（年4回） 妊婦延25人 夫延19人																																					

・はじめての子育て講座（1クール4回とし4クール開催） 45組

・ほっとひといき講座（1クール4回とし3クール開催） 17組

成果指標	目標値	実績値	差引
はじめての子育て教室の受講者数（人）	40	45	5

【歯科保健事業】 923,322円 0円 0円 900,000円 23,322円

幼児期・学童期の歯の健康を守るため、小学校・保育所（園）・こども園・幼稚園において歯科教室や、小児期からのむし歯予防のため、フッ化物洗口を実施し、関係機関と連携し、家族・地域への普及啓発を図った。

口腔衛生展（歯科検診、ブラッシング指導、フッ化物塗布等）を年2回実施した。

むし歯や歯周病にかかりやすくなる妊婦を対象に、安心安全な妊娠出産と出産後の乳児のむし歯予防につながるため、歯科検診（歯科検診、歯科相談、ブラッシング指導）を実施した。

・妊婦歯科検診（年4回）受診者 135人

【思春期保健事業】 45,000円 0円 0円 0円 45,000円

思春期の健康づくりと望まない妊娠の防止、児童虐待防止を視点に、将来のよりよい妊娠・出産・子育てのため、関係機関との協議の場をもって連携を図り、思春期の生と性を育む健康教育を進めた。

思春期保健連絡会（2回）、関係者研修会、生徒対象研修を実施した。

【不妊治療費助成事業】 4,410,400円 951,000円 0円 2,700,000円 759,400円

少子化対策、子育て支援の一環として、不妊治療を受けている夫婦に対し、治療に要する費用を助成し、経済的な負担軽減を図った。

一般不妊治療費助成事業として、医療保険が適用となる不妊治療及び人工授精に要した費用の一部を助成し、特定不妊治療費助成事業として、医療保険が適用されず治療費が高額である体外受精及び顕微授精に要した費用に対して、島根県特定不妊治療費助成事業による一部助成に上乗せして助成した。

・一般不妊治療費助成事業 申請延件数44件 実人数41人（新規21人）

・特定不妊治療費助成事業 申請延件数36件 実人数21人（新規13人）

成果指標	目標値	実績値	差引
不妊治療費（一般及び特定）の助成数（人）	80	80	0

【未熟児養育医療給付事業】 806,441円 505,552円 0円 132,370円 168,519円

身体の発達が未熟のまま生まれ、入院を必要とする乳児が入院治療を受ける場合に、その費用の一部を給付することで未熟児の健全な育成を図った。

【風しん等ワクチン接種費用助成事業】 282,480円 0円 0円 200,000円 82,480円

妊娠を希望する女性及びその配偶者にワクチン接種費用の助成を行い、風しん等の発症防止と先天性風しん症候群の発生を予防することで、安心して妊娠出産できる環境づくりを図った。

・申請延件数 71件

【新生児聴覚検査費用助成事業】 654,400円 0円 0円 600,000円 54,400円

聴覚障害の早期発見・早期支援のため、新生児期の聴覚スクリーニング検査の費用を一部助成し、経済的負担の軽減を図り検査の受診促進を図った。

・申請延件数 193件

【国県支出金精算還付】 278,640円 0円 0円 0円 278,640円

平成29年度未熟児養育医療費等国庫負担金精算還付金 185,760円

平成29年度島根県未熟児養育医療費等負担金精算還付金 92,880円

					決算事項別明細書		P79
大事業	10	保健・医療・福祉		担当部署		いきいき健康課	
中事業	10	市民の健康づくりの推進		予算科目	会計	01	一般会計
小事業	25	自死対策事業費			款	04	衛生費
事業開始年度		平成30年度			項	01	保健衛生費
事業進捗度		-			目	01	保健衛生総務費
予 算 額		317,000 円		目的	地域の自死対策における基盤整備及び地域・関係機関等と連携し対策の推進を図る。		
決 算 額 A		161,700 円					
財源内訳	国・県支出金	0 円					
	地方債	0 円					
	その他	0 円					
	一般財源	161,700 円					
人件費コスト B		0.3人役	2,213,700 円	総事業費 A+B		2,375,400 円	

【事業内容】

「健康やすぎ21」第3次健康増進計画及び「安来市自死対策行動指針」に基づき自死予防対策を推進するとともに、自殺対策基本法並びに自殺対策大綱に基づき、安来市自死対策計画(令和元年度～令和5年度)を策定した。自死対策会議、庁内連絡会議をもとに連携を図り、対策の推進を図った。具体的には自死予防のいきいきキャンペーン、住民へのこころの健康やうつ病等についての啓発、ゲートキーパー養成講座の啓発などを実施した。

大事業	10	保健・医療・福祉	担当部署	いきいき健康課	
中事業	10	市民の健康づくりの推進	予算科目	会計	01 一般会計
小事業	30	感染症予防事業費		款	04 衛生費
事業開始年度		平成30年度		項	01 保健衛生費
事業進捗度		—		目	02 予防費
予 算 額		31,521,000 円		目的	高齢者のインフルエンザ、肺炎の発症予防、重症化予防、蔓延予防、新型インフルエンザ等の感染症対策の推進
決 算 額 A		30,569,328 円			
財源内訳	国・県支出金	0 円			
	地方債	0 円			
	その他	基金	28,000,000 円		
	一般財源	2,569,328 円			
人件費コスト B		0.6人役	4,427,400 円	総事業費 A+B	34,996,728 円

【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
【高齢者季節性インフルエンザ予防接種事業】	21,468,276円	0円	0円	20,000,000円	1,468,276円
主として65歳以上の高齢者がインフルエンザに罹患し重症化することを防ぐため、感染症予防法及び予防接種法等に基づきインフルエンザ予防接種事業を実施した。					

成果指標	目標値	実績値	差引
被接種者数（人）	6,200	5,995	△ 205

【高齢者肺炎球菌感染症予防接種】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
	9,001,044円	0円	0円	8,000,000円	1,001,044円
平成26年10月1日から予防接種法に基づく定期接種として開始した。 65歳、70歳、75歳、80歳、85歳、90歳、95歳、100歳になる者及び60歳以上65歳未満の者で心臓、腎臓若しくは呼吸器の機能又はヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能に障がい有する者を対象に、肺炎の発症予防、重症化予防のため実施した。					

成果指標	目標値	実績値	差引
被接種者数（人）	1,800	1,639	△ 161

【新型インフルエンザ等対策事業】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
	100,008円	0円	0円	0円	100,008円
新型インフルエンザ等感染予防の目的として防護キット、消毒液を購入した。					

					決算事項別明細書			P81																															
大事業	10	保健・医療・福祉			担当部署		環境政策課																																
中事業	10	市民の健康づくりの推進			予算科目	会計	01	一般会計																															
小事業	35	狂犬病予防費				款	04	衛生費																															
事業開始年度		平成30年度				項	01	保健衛生費																															
事業進捗度		—				目	02	予防費																															
予 算 額		916,000 円			目的	狂犬病の発生を未然に防止するとともに、動物愛護の啓発・飼育マナーの向上により快適な生活環境の充実を図る。																																	
決 算 額 A		907,759 円																																					
財源内訳	国・県支出金	0 円																																					
	地方債	0 円																																					
	その他	手数料	907,759 円																																				
一般財源		0 円																																					
人件費コスト B		1.0人役	7,379,000 円		総事業費 A+B		8,286,759 円																																
<table border="1"> <thead> <tr> <th>【事業名称】</th> <th>事業費</th> <th>国・県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>【狂犬病予防事業】</td> <td>901,561円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>901,561円</td> <td>0円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">           窓口及び市内動物病院で犬の登録鑑札、注射済票を交付するとともに、市内54箇所集合注射を実施した。            ○集合注射実施期間 平成30年4月17日～7月1日（補足注射含む）            ○犬の登録及び狂犬病予防注射済頭数            ・登録頭数 1,864頭（平成31年3月31日現在）            ・注射済頭数 1,528頭（平成30年度接種分）         </td> </tr> <tr> <td>【小動物の保護及び管理に関する事業】</td> <td>6,198円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>6,198円</td> <td>0円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">           適正飼育の向上を目的にホームページなどで啓発を実施した。            猫避け器（超音波発生装置）の貸出しを行い、野良猫等による被害対策を講じた。         </td> </tr> </tbody> </table>										【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源	【狂犬病予防事業】	901,561円	0円	0円	901,561円	0円	窓口及び市内動物病院で犬の登録鑑札、注射済票を交付するとともに、市内54箇所集合注射を実施した。 ○集合注射実施期間 平成30年4月17日～7月1日（補足注射含む） ○犬の登録及び狂犬病予防注射済頭数 ・登録頭数 1,864頭（平成31年3月31日現在） ・注射済頭数 1,528頭（平成30年度接種分）						【小動物の保護及び管理に関する事業】	6,198円	0円	0円	6,198円	0円	適正飼育の向上を目的にホームページなどで啓発を実施した。 猫避け器（超音波発生装置）の貸出しを行い、野良猫等による被害対策を講じた。					
【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源																																		
【狂犬病予防事業】	901,561円	0円	0円	901,561円	0円																																		
窓口及び市内動物病院で犬の登録鑑札、注射済票を交付するとともに、市内54箇所集合注射を実施した。 ○集合注射実施期間 平成30年4月17日～7月1日（補足注射含む） ○犬の登録及び狂犬病予防注射済頭数 ・登録頭数 1,864頭（平成31年3月31日現在） ・注射済頭数 1,528頭（平成30年度接種分）																																							
【小動物の保護及び管理に関する事業】	6,198円	0円	0円	6,198円	0円																																		
適正飼育の向上を目的にホームページなどで啓発を実施した。 猫避け器（超音波発生装置）の貸出しを行い、野良猫等による被害対策を講じた。																																							

大事業	10	保健・医療・福祉	担当部署	子ども未来課
中事業	10	市民の健康づくりの推進	予算 科目	会計 01 一般会計
小事業	40	小児予防接種事業費		款 04 衛生費
事業開始年度		平成30年度		項 01 保健衛生費
事業進捗度		-		目 02 予防費
予 算 額		76,975,000 円	目 的	乳幼児、学童の疾病の流行防止に小児予防接種事業は効果をもたらし、感染症による患者の発生や死亡者の撲滅を目的としている。
決 算 額 A		74,228,262 円		
財 源 内 訳	国・県支出金	0 円		
	地方債	0 円		
	その他	0 円		
	一般財源	74,228,262 円		
人件費コスト B		0.6人役 4,427,400 円	総事業費 A+B	78,655,662 円

【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
【定期予防接種（A類疾病）】	70,225,498円	0円	0円	0円	70,225,498円

予防接種法に基づき、乳幼児、学童の感染の恐れのある疾病の発生、蔓延の予防及び死亡者の撲滅を図った。BCGを集団接種で実施し、体調不良等により集団接種の機会を逃した1歳未満の児童を対象に個別接種ができるよう安来市立病院に委託した。他のワクチンについては、医療機関での個別接種で実施した。

日本脳炎については、平成17年の積極的接種勧奨の差し控えがあったために接種できなかった児童に対し、特例措置で実施した。

子宮頸がん予防接種は、ワクチンとの因果関係を否定できない症状が見られたことから、平成25年6月より積極的接種勧奨の差し控えを継続している。

三種混合ワクチンは、一時在庫切れにより国内流通がされていなかったが、平成30年1月に流通が再開されたことにより、三種混合ワクチンが再開された。

ハイリスク児の個別接種を島根県立中央病院、松江赤十字病院、鳥取大学医学部附属病院、山陰労災病院に委託し、年間を通じて体調の良い時期により安全に接種できるようにしており、長期里帰りによる市外医療機関への委託も実施し、早期からの予防接種実施に配慮した。

種 別	対 象	実施時期	接種人数
ヒブ	2か月～5歳未満	通年	1,000人
小児用肺炎球菌	2か月～5歳未満	通年	996人
B型肝炎	2か月～12か月未満	通年	707人
BCG	5か月～12か月未満	通年	235人
日本脳炎	1期：6か月～90か月未満	通年	1,064人(特例措置による接種者含む)
	2期：9歳～13歳未満	通年	365人(特例措置による接種者含む)
三種混合	3か月～90か月未満	通年	2人
四種混合	3か月～90か月未満	通年	985人
不活化ポリオ	3か月～90か月未満	通年	4人
麻しん風しん混合 麻しん、風しん	1期：12か月～24か月未満	通年	混合：227人
	2期：幼稚園、保育所の年長相当年齢	通年	混合：280人
水痘	1歳～3歳未満	通年	440人
二種混合	11歳～13歳未満	通年	253人
子宮頸がん予防	12歳～16歳未満	通年	2人

【任意予防接種】	4,002,764円	0円	0円	0円 4,002,764円
----------	------------	----	----	---------------

子育て支援の充実の一環として、任意接種の中で、特に集団感染の予防に効果的といわれている「おたふくかぜ」の予防接種を対象に、接種費用を公費負担とし、経済的負担の軽減を図った。

種 別	助成対象	実施時期	助成件数
おたふくかぜ	1歳～小学校入学前の子ども	通年	449件



				決算事項別明細書			P81																																																																																																								
大事業	50	都市基盤・生活		担当部署		下水道課																																																																																																									
中事業	40	上下水道の整備		予算科目	会計	01	一般会計																																																																																																								
小事業	10	浄化槽普及促進事業費			款	04	衛生費																																																																																																								
事業開始年度		平成元年度			項	01	保健衛生費																																																																																																								
事業進捗度		-			目	03	環境衛生費																																																																																																								
予 算 額		9,210,000 円		目的	下水道整備が遅れている地域の公共用水域の水質汚濁解消及び水洗化向上を促す。																																																																																																										
決 算 額 A		9,034,000 円																																																																																																													
財源内訳	国・県支出金	国1/3	2,750,000 円																																																																																																												
	地方債		0 円																																																																																																												
	その他		0 円																																																																																																												
	一般財源		6,284,000 円																																																																																																												
人件費コスト B		0.0人役	0 円	総事業費 A+B		9,034,000 円																																																																																																									
<table border="1"> <thead> <tr> <th>【事業名称】</th> <th>事業費</th> <th>国・県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>【島根県浄化槽普及センター費】</td> <td>9,000円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>9,000円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">○島根県浄化槽普及管理センター負担金</td> </tr> <tr> <td>【水質保全対策事業費】</td> <td>775,000円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>775,000円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">○水質保全対策事業補助金 平成30年度対象事業所 2社</td> </tr> <tr> <td colspan="6">安来インター工業団地内企業に、浄化槽の維持管理経費の一部（70%）に対して助成を行った。</td> </tr> <tr> <td>【浄化槽設置補助事業費】</td> <td>8,250,000円</td> <td>2,750,000円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>5,500,000円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">○浄化槽設置事業費補助金 平成30年度実績 (単位：基、円)</td> </tr> <tr> <td colspan="2">人槽・区分</td> <td>補助限度額</td> <td>設置基数</td> <td colspan="3">交付額</td> </tr> <tr> <td>5人槽</td> <td>高度処理型</td> <td>444,000</td> <td>2</td> <td colspan="3">888,000</td> </tr> <tr> <td>6～7人槽</td> <td>高度処理型</td> <td>486,000</td> <td>3</td> <td colspan="3">1,458,000</td> </tr> <tr> <td>8～10人槽</td> <td>高度処理型</td> <td>576,000</td> <td>2</td> <td colspan="3">1,152,000</td> </tr> <tr> <td>11～20人槽</td> <td>高度処理型</td> <td>1,092,000</td> <td>1</td> <td colspan="3">1,092,000</td> </tr> <tr> <td>11～20人槽</td> <td>高度処理型 (豪雪地帯)</td> <td>1,164,000</td> <td>1</td> <td colspan="3">1,164,000</td> </tr> <tr> <td>31～50人槽</td> <td>高度処理型</td> <td>2,496,000</td> <td>1</td> <td colspan="3">2,496,000</td> </tr> <tr> <td colspan="2">計</td> <td></td> <td>8</td> <td colspan="3">8,250,000</td> </tr> </tbody> </table>								【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源	【島根県浄化槽普及センター費】	9,000円	0円	0円	0円	9,000円	○島根県浄化槽普及管理センター負担金						【水質保全対策事業費】	775,000円	0円	0円	0円	775,000円	○水質保全対策事業補助金 平成30年度対象事業所 2社						安来インター工業団地内企業に、浄化槽の維持管理経費の一部（70%）に対して助成を行った。						【浄化槽設置補助事業費】	8,250,000円	2,750,000円	0円	0円	5,500,000円	○浄化槽設置事業費補助金 平成30年度実績 (単位：基、円)						人槽・区分		補助限度額	設置基数	交付額			5人槽	高度処理型	444,000	2	888,000			6～7人槽	高度処理型	486,000	3	1,458,000			8～10人槽	高度処理型	576,000	2	1,152,000			11～20人槽	高度処理型	1,092,000	1	1,092,000			11～20人槽	高度処理型 (豪雪地帯)	1,164,000	1	1,164,000			31～50人槽	高度処理型	2,496,000	1	2,496,000			計			8	8,250,000		
【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源																																																																																																										
【島根県浄化槽普及センター費】	9,000円	0円	0円	0円	9,000円																																																																																																										
○島根県浄化槽普及管理センター負担金																																																																																																															
【水質保全対策事業費】	775,000円	0円	0円	0円	775,000円																																																																																																										
○水質保全対策事業補助金 平成30年度対象事業所 2社																																																																																																															
安来インター工業団地内企業に、浄化槽の維持管理経費の一部（70%）に対して助成を行った。																																																																																																															
【浄化槽設置補助事業費】	8,250,000円	2,750,000円	0円	0円	5,500,000円																																																																																																										
○浄化槽設置事業費補助金 平成30年度実績 (単位：基、円)																																																																																																															
人槽・区分		補助限度額	設置基数	交付額																																																																																																											
5人槽	高度処理型	444,000	2	888,000																																																																																																											
6～7人槽	高度処理型	486,000	3	1,458,000																																																																																																											
8～10人槽	高度処理型	576,000	2	1,152,000																																																																																																											
11～20人槽	高度処理型	1,092,000	1	1,092,000																																																																																																											
11～20人槽	高度処理型 (豪雪地帯)	1,164,000	1	1,164,000																																																																																																											
31～50人槽	高度処理型	2,496,000	1	2,496,000																																																																																																											
計			8	8,250,000																																																																																																											

				決算事項別明細書			P81
大事業	50	都市基盤・生活		担当部署		下水道課	
中事業	40	上下水道の整備		予算科目	会計	01	一般会計
小事業	20	特別会計繰出金費（個別排水処理事業）			款	04	衛生費
事業開始年度		平成30年度			項	01	保健衛生費
事業進捗度		—			目	03	環境衛生費
予 算 額		11,160,000 円		目的	特別会計繰出金費（個別排水処理事業）		
決 算 額 A		10,300,000 円					
財源内訳	国・県支出金	0 円					
	地方債	0 円					
	その他	0 円					
	一般財源	10,300,000 円					
人件費コスト B		0.0人役	0 円	総事業費 A+B		10,300,000 円	
<b>【事業内容】</b> 下水道事業特別会計繰出金							

				決算事項別明細書			P81
大事業	50	都市基盤・生活		担当部署		下水道課	
中事業	40	上下水道の整備		予算科目	会計	01	一般会計
小事業	25	特別会計繰出金費（浄化槽市町村整備推進事業）			款	04	衛生費
事業開始年度		平成30年度			項	01	保健衛生費
事業進捗度		—			目	03	環境衛生費
予 算 額		75,498,000 円		目的	特別会計繰出金費（浄化槽市町村整備推進事業）		
決 算 額 A		74,200,000 円					
財源内訳	国・県支出金	0 円					
	地方債	0 円					
	その他	0 円					
	一般財源	74,200,000 円					
人件費コスト B		0.0人役	0 円	総事業費 A+B		74,200,000 円	
<b>【事業内容】</b> 下水道事業特別会計繰出金							

				決算事項別明細書		P81
大事業	50	都市基盤・生活	担当部署		水道管理課	
中事業	40	上下水道の整備	予算科目	会計	01	一般会計
小事業	30	企業会計負担金（水道事業）		款	04	衛生費
事業開始年度		平成30年度		項	01	保健衛生費
事業進捗度		—		目	03	環境衛生費
予 算 額		185,205,000 円		目的	安来市水道事業に対して経費の一部を負担することにより経営の安定を図る。	
決 算 額 A		185,205,000 円				
財源内訳	国・県支出金	0 円				
	地方債	0 円				
	その他	0 円				
	一般財源	185,205,000 円				
人件費コスト B	0.0人役	0 円	総事業費 A+B	185,205,000 円		
<b>【事業内容】</b> 安来市水道事業会計への繰出金						

				決算事項別明細書		P81								
大事業	50	都市基盤・生活	担当部署		水道管理課									
中事業	40	上下水道の整備	予算科目	会計	01	一般会計								
小事業	32	飲料水安定確保対策事業費		款	04	衛生費								
事業開始年度		平成30年度		項	01	保健衛生費								
事業進捗度		—		目	03	環境衛生費								
予 算 額		4,000,000 円		目的	水道施設の整備が困難な地域等において、飲料水その他の生活に必要な水の確保を図る。									
決 算 額 A		2,468,000 円												
財源内訳	国・県支出金	0 円												
	地方債	0 円												
	その他	0 円												
	一般財源	2,468,000 円												
人件費コスト B	0.1人役	737,900 円	総事業費 A+B	3,205,900 円										
<b>【事業内容】</b> 市による水道整備が困難な地域等に居住する世帯の飲用井戸設置に要する補助金を交付した。 広瀬町山佐地区 1世帯 広瀬町広瀬地区 1世帯														
<table border="1"> <thead> <tr> <th>補助対象経費</th> <th>補助額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>150万円以下</td> <td>経費の3分の2</td> </tr> <tr> <td>150万円を超え250万円以下</td> <td>経費から50万円を控除した額</td> </tr> <tr> <td>250万円超</td> <td>200万円（限度額）</td> </tr> </tbody> </table>							補助対象経費	補助額	150万円以下	経費の3分の2	150万円を超え250万円以下	経費から50万円を控除した額	250万円超	200万円（限度額）
補助対象経費	補助額													
150万円以下	経費の3分の2													
150万円を超え250万円以下	経費から50万円を控除した額													
250万円超	200万円（限度額）													

				決算事項別明細書			P81																																																																																																																										
大事業	60	自然・環境保全		担当部署		環境政策課																																																																																																																											
中事業	10	自然環境の保全		予算科目	会計	01	一般会計																																																																																																																										
小事業	15	環境保全費			款	04	衛生費																																																																																																																										
事業開始年度		平成30年度			項	01	保健衛生費																																																																																																																										
事業進捗度		-			目	03	環境衛生費																																																																																																																										
予 算 額		10,926,000 円		目的	地球温暖化対策、自然環境の保全、公害対策の実施により周辺環境の保全を図る。																																																																																																																												
決 算 額 A		9,587,340 円																																																																																																																															
財源内訳	国・県支出金	0 円																																																																																																																															
	地方債	0 円																																																																																																																															
	その他	0 円																																																																																																																															
	一般財源	9,587,340 円																																																																																																																															
人件費コスト B		1.7人役	12,544,300 円	総事業費 A+B		22,131,640 円																																																																																																																											
<table border="1"> <thead> <tr> <th>【事業名称】</th> <th>事業費</th> <th>国・県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>【地球温暖化対策事業】</td> <td>1,220,997円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>1,220,997円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">           安来市地球温暖化対策地域協議会との協働による温暖化対策の啓発や環境イラストコンテストの実施により地球温暖化対策を推進した。            環境イラストコンテスト 応募総数：1,032点            対象：市内小学校4～6年生、市内中学校1～3年生         </td> </tr> <tr> <td>【水環境保全事業】</td> <td>2,884,599円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>2,884,599円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">           市内15地点における河川水質調査の実施や水環境保全事業を実施する団体への補助金交付により、水質監視及び水環境の保全を図った。            水環境保全事業補助金 交付件数：3件 補助金交付総額：589,000円            補助率：3分の2（上限20万円）         </td> </tr> <tr> <td colspan="4"> <table border="1"> <thead> <tr> <th>成果指標</th> <th>目標値</th> <th>実績値</th> <th>差引</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>COD (mg/L) (中海)</td> <td>5.1</td> <td>4.4</td> <td>△ 0.7</td> </tr> </tbody> </table> </td> <td colspan="4">           ※COD（化学的酸素要求量）とは湖沼や海域における水中の有機物量を示す代表的な指標。数値が大きいほど汚れが多いことを示す。         </td> </tr> <tr> <td>【公害防止対策事業】</td> <td>840,240円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>840,240円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">           騒音規制法の規定に基づき、設定地点における自動車騒音測定を実施した。            測定地点 1箇所（国道9号線：黒井田町）         </td> </tr> <tr> <td colspan="6"> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区間</th> <th>対象戸数</th> <th>昼夜基準値以下数</th> <th>昼のみ基準値超過戸数</th> <th>昼夜基準値超過戸数</th> <th>等価レベル（昼間）</th> <th>等価レベル（夜間）</th> <th>調査日</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>6.2km</td> <td>230</td> <td>170</td> <td>59</td> <td>1</td> <td>73db</td> <td>70db</td> <td>1/10</td> </tr> </tbody> </table> </td> </tr> <tr> <td colspan="6">※夜のみ基準値超過戸数は0戸。</td> </tr> <tr> <td>【環境衛生事業】</td> <td>142,560円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>142,560円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">民地における小動物死骸回収を行い、公衆衛生の向上を図った。</td> </tr> <tr> <td>【その他】</td> <td>4,498,944円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>4,498,944円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">老朽管更新事業負担金（水道会計への負担金）</td> </tr> <tr> <td colspan="6">①平成7年度老朽管更新事業の上積事業費1/4にかかる出資額 1,474,574円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">②平成8年度未普及地域配水管整備事業起債額にかかる償還元利合計額 3,024,370円</td> </tr> </tbody> </table>								【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源	【地球温暖化対策事業】	1,220,997円	0円	0円	0円	1,220,997円	安来市地球温暖化対策地域協議会との協働による温暖化対策の啓発や環境イラストコンテストの実施により地球温暖化対策を推進した。 環境イラストコンテスト 応募総数：1,032点 対象：市内小学校4～6年生、市内中学校1～3年生						【水環境保全事業】	2,884,599円	0円	0円	0円	2,884,599円	市内15地点における河川水質調査の実施や水環境保全事業を実施する団体への補助金交付により、水質監視及び水環境の保全を図った。 水環境保全事業補助金 交付件数：3件 補助金交付総額：589,000円 補助率：3分の2（上限20万円）						<table border="1"> <thead> <tr> <th>成果指標</th> <th>目標値</th> <th>実績値</th> <th>差引</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>COD (mg/L) (中海)</td> <td>5.1</td> <td>4.4</td> <td>△ 0.7</td> </tr> </tbody> </table>				成果指標	目標値	実績値	差引	COD (mg/L) (中海)	5.1	4.4	△ 0.7	※COD（化学的酸素要求量）とは湖沼や海域における水中の有機物量を示す代表的な指標。数値が大きいほど汚れが多いことを示す。				【公害防止対策事業】	840,240円	0円	0円	0円	840,240円	騒音規制法の規定に基づき、設定地点における自動車騒音測定を実施した。 測定地点 1箇所（国道9号線：黒井田町）						<table border="1"> <thead> <tr> <th>区間</th> <th>対象戸数</th> <th>昼夜基準値以下数</th> <th>昼のみ基準値超過戸数</th> <th>昼夜基準値超過戸数</th> <th>等価レベル（昼間）</th> <th>等価レベル（夜間）</th> <th>調査日</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>6.2km</td> <td>230</td> <td>170</td> <td>59</td> <td>1</td> <td>73db</td> <td>70db</td> <td>1/10</td> </tr> </tbody> </table>						区間	対象戸数	昼夜基準値以下数	昼のみ基準値超過戸数	昼夜基準値超過戸数	等価レベル（昼間）	等価レベル（夜間）	調査日	6.2km	230	170	59	1	73db	70db	1/10	※夜のみ基準値超過戸数は0戸。						【環境衛生事業】	142,560円	0円	0円	0円	142,560円	民地における小動物死骸回収を行い、公衆衛生の向上を図った。						【その他】	4,498,944円	0円	0円	0円	4,498,944円	老朽管更新事業負担金（水道会計への負担金）						①平成7年度老朽管更新事業の上積事業費1/4にかかる出資額 1,474,574円						②平成8年度未普及地域配水管整備事業起債額にかかる償還元利合計額 3,024,370円					
【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源																																																																																																																												
【地球温暖化対策事業】	1,220,997円	0円	0円	0円	1,220,997円																																																																																																																												
安来市地球温暖化対策地域協議会との協働による温暖化対策の啓発や環境イラストコンテストの実施により地球温暖化対策を推進した。 環境イラストコンテスト 応募総数：1,032点 対象：市内小学校4～6年生、市内中学校1～3年生																																																																																																																																	
【水環境保全事業】	2,884,599円	0円	0円	0円	2,884,599円																																																																																																																												
市内15地点における河川水質調査の実施や水環境保全事業を実施する団体への補助金交付により、水質監視及び水環境の保全を図った。 水環境保全事業補助金 交付件数：3件 補助金交付総額：589,000円 補助率：3分の2（上限20万円）																																																																																																																																	
<table border="1"> <thead> <tr> <th>成果指標</th> <th>目標値</th> <th>実績値</th> <th>差引</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>COD (mg/L) (中海)</td> <td>5.1</td> <td>4.4</td> <td>△ 0.7</td> </tr> </tbody> </table>				成果指標	目標値	実績値	差引	COD (mg/L) (中海)	5.1	4.4	△ 0.7	※COD（化学的酸素要求量）とは湖沼や海域における水中の有機物量を示す代表的な指標。数値が大きいほど汚れが多いことを示す。																																																																																																																					
成果指標	目標値	実績値	差引																																																																																																																														
COD (mg/L) (中海)	5.1	4.4	△ 0.7																																																																																																																														
【公害防止対策事業】	840,240円	0円	0円	0円	840,240円																																																																																																																												
騒音規制法の規定に基づき、設定地点における自動車騒音測定を実施した。 測定地点 1箇所（国道9号線：黒井田町）																																																																																																																																	
<table border="1"> <thead> <tr> <th>区間</th> <th>対象戸数</th> <th>昼夜基準値以下数</th> <th>昼のみ基準値超過戸数</th> <th>昼夜基準値超過戸数</th> <th>等価レベル（昼間）</th> <th>等価レベル（夜間）</th> <th>調査日</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>6.2km</td> <td>230</td> <td>170</td> <td>59</td> <td>1</td> <td>73db</td> <td>70db</td> <td>1/10</td> </tr> </tbody> </table>						区間	対象戸数	昼夜基準値以下数	昼のみ基準値超過戸数	昼夜基準値超過戸数	等価レベル（昼間）	等価レベル（夜間）	調査日	6.2km	230	170	59	1	73db	70db	1/10																																																																																																												
区間	対象戸数	昼夜基準値以下数	昼のみ基準値超過戸数	昼夜基準値超過戸数	等価レベル（昼間）	等価レベル（夜間）	調査日																																																																																																																										
6.2km	230	170	59	1	73db	70db	1/10																																																																																																																										
※夜のみ基準値超過戸数は0戸。																																																																																																																																	
【環境衛生事業】	142,560円	0円	0円	0円	142,560円																																																																																																																												
民地における小動物死骸回収を行い、公衆衛生の向上を図った。																																																																																																																																	
【その他】	4,498,944円	0円	0円	0円	4,498,944円																																																																																																																												
老朽管更新事業負担金（水道会計への負担金）																																																																																																																																	
①平成7年度老朽管更新事業の上積事業費1/4にかかる出資額 1,474,574円																																																																																																																																	
②平成8年度未普及地域配水管整備事業起債額にかかる償還元利合計額 3,024,370円																																																																																																																																	

						決算事項別明細書		P81																					
大事業	60	自然・環境保全			担当部署		環境政策課																						
中事業	20	再生可能エネルギーの利用			予算科目	会計	01	一般会計																					
小事業	10	再生可能エネルギー推進費				款	04	衛生費																					
事業開始年度		平成30年度				項	01	保健衛生費																					
事業進捗度		-				目	03	環境衛生費																					
予 算 額		5,100,000 円			目的	再生可能エネルギーの普及促進を図り、温室効果ガス削減による地球温暖化防止を図る。																							
決 算 額 A		3,702,000 円																											
財源内訳	国・県支出金		1,202,000 円																										
	地 方 債		0 円																										
	そ の 他		0 円																										
	一 般 財 源		2,500,000 円																										
人件費コスト B		1.2人役	8,854,800 円		総事業費 A+B		12,556,800 円																						
<table border="1"> <thead> <tr> <th>【事業名称】</th> <th>事業費</th> <th>国・県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>【再生可能エネルギー普及事業】</td> <td>3,702,000円</td> <td>1,202,000円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>2,500,000円</td> </tr> </tbody> </table> <p>太陽光発電システム等、太陽熱利用設備（ソーラーシステム）の設置費を補助し、再生可能エネルギーの普及促進による温室効果ガス削減を図った。</p> <p>(太陽光発電システム等設置費補助金)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>太陽光発電システム 補助率：1万円/kw（上限4万円） 交付件数：5件 補助金総額：200,000円</li> <li>蓄電池設備 補助率：10万円（設置費用を上限とする） 交付件数：2件 補助金総額：200,000円</li> </ul> <p>(太陽熱利用設備設置費補助金)</p> <p>補助率：2分の1（上限30万円） 交付件数：3件 補助金総額：802,000円</p> <p>再生可能エネルギーの普及等を目的に安来市地球温暖化対策地域協議会と共催で「やすぎ環境フェア」の開催を企画し準備を行ったが、秋雨前線の停滞により、当日の荒天が見込まれたため、イベントを中止した。</p> <p>日時：平成30年9月9日（日）10時～15時 場所：和鋼博物館</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>成果指標</th> <th>目標値</th> <th>実績値</th> <th>差引</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>市内温室効果ガス排出量削減（1990年基準比）（%）</td> <td>12</td> <td>△ 5.5</td> <td>△ 17.5</td> </tr> </tbody> </table> <p>※目標値は、平成32年の値。  ※国の最新の統計をもとに算定しているため、実績値は平成28年の値。  ※排出量は増加したため、△表示としている。</p>										【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源	【再生可能エネルギー普及事業】	3,702,000円	1,202,000円	0円	0円	2,500,000円	成果指標	目標値	実績値	差引	市内温室効果ガス排出量削減（1990年基準比）（%）	12	△ 5.5	△ 17.5
【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源																								
【再生可能エネルギー普及事業】	3,702,000円	1,202,000円	0円	0円	2,500,000円																								
成果指標	目標値	実績値	差引																										
市内温室効果ガス排出量削減（1990年基準比）（%）	12	△ 5.5	△ 17.5																										

				決算事項別明細書		P81	
大事業	50	都市基盤・生活		担当部署		市民課	
中事業	20	住環境の整備		予算科目	会計	01	一般会計
小事業	10	火葬場費			款	04	衛生費
事業開始年度		平成30年度			項	01	保健衛生費
事業進捗度		—			目	04	火葬場費
予 算 額		27,849,000 円		目的	公衆衛生・公共の福祉の見地から火葬業務の管理、運営を行う。		
決 算 額 A		27,083,890 円					
財源内訳	国・県支出金	0 円					
	地方債	0 円					
	その他	使用料外	12,925,952 円				
	一般財源	14,157,938 円					
人件費コスト B		0.7人役	5,165,300 円	総事業費 A+B	32,249,190 円		

【事業内容】

火葬業務の委託及び火葬施設・式場施設及びその附属施設等の管理運営を行った。  
 施設の管理においては、定期的な清掃・検査に加え、火葬炉設備の修繕等を行い施設の整備安全管理に努めた。

- 平成30年度斎場使用状況
  - ・火葬件数 599件〔死体（胎）583件、胎盤肢体等の焼却8件、改葬8件〕
  - ・施設使用件数 実績なし
  
- 火葬炉修繕工事 6,696,000円  
 （内容） 通風設備修繕・集塵機パイロスクリーン交換
  
- 平成30年度火葬業務委託契約について
 

契約年月日	平成28年3月22日	
委託期間	平成28年4月1日～平成31年3月31日	
委託金額	年額 10,147,680円	総額 30,443,040円
相手方	株式会社 島根東亜建物管理	

				決算事項別明細書		P81
大事業	10	保健・医療・福祉		担当部署		いきいき健康課
中事業	10	市民の健康づくりの推進		予算科目	会計	01 一般会計
小事業	45	診療所費			款	04 衛生費
事業開始年度		平成30年度			項	01 保健衛生費
事業進捗度		—			目	05 病院・診療所費
予 算 額		7,680,000 円		目的	地域の住民が必要とする医療サービスを提供するため、診療所の施設・設備を適切に管理する。	
決 算 額 A		7,654,682 円				
財源内訳	国・県支出金		0 円			
	地方債	過疎	7,200,000 円			
	その他		0 円			
	一般財源		454,682 円			
人件費コスト B		0.1人役	737,900 円	総事業費 A+B	8,392,582 円	

【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
【診療所管理事業】	418,682円	0円	0円	0円	418,682円
<p>中山間地の医療を提供するため、各診療所の消防設備の修繕等を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・赤屋診療所、井尻診療所 消火器更新、誘導灯修繕</li> <li>・比田診療所移転に伴うエアコン設置</li> </ul>					
【診療所施設整備事業】	7,236,000円	0円	7,200,000円	0円	36,000円
<p>雨漏りにより、屋根の改修工事を行った。</p>					

赤屋診療所屋根改修工事



着工前



竣工



着工前



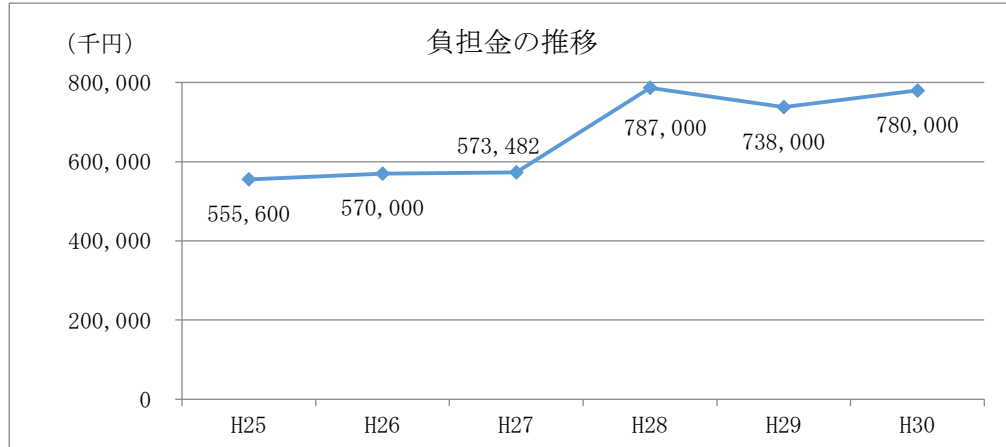
竣工

				決算事項別明細書		P81
大事業	10	保健・医療・福祉	担当部署		いきいき健康課	
中事業	10	市民の健康づくりの推進	予算科目	会計	01	一般会計
小事業	50	企業会計負担金（病院事業）		款	04	衛生費
事業開始年度		平成30年度		項	01	保健衛生費
事業進捗度		—		目	05	病院・診療所費
予 算 額		780,000,000 円		目的	市民の健康づくりを支援するため、地域医療体制と医療機関の施設設備の充実を図る。市立病院の経営健全化を図る。	
決 算 額 A		780,000,000 円				
財源内訳	国・県支出金	0 円				
	地方債	0 円				
	その他	0 円				
	一般財源	780,000,000 円				
人件費コスト B		0.2人役	1,475,800 円	総事業費 A+B	781,475,800 円	

【事業内容】

平成28年度に策定した「安来市立病院新改革プラン」で定めた繰出基準によって算定した負担金に、救急医療やリハビリテーション医療等の他、平成30年度収益減少分を含めた資金不足分を併せ負担金を支出した。

年度	H25	H26	H27	H28	H29	H30
負担金（千円）	555,600	570,000	573,482	787,000	738,000	780,000





大事業	60	自然・環境保全		担当部署	環境政策課	
中事業	30	循環型社会の形成	予算科目	会計	01 一般会計	
小事業	10	ごみ収集事業費		款	04 衛生費	
事業開始年度		平成30年度		項	02 清掃費	
事業進捗度		—		目	02 塵芥処理費	
予 算 額				139,387,000 円		
決 算 額 A				137,112,120 円		
財源内訳	国・県支出金		目的	一般廃棄物の円滑な収集運搬、地域の清掃活動の支援を図る。		
	地方債					
	その他	手数料				49,978,748 円
	一般財源					87,133,372 円
人件費コスト B		1.8人役		13,282,200 円	総事業費 A+B	
					150,394,320 円	

【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源									
【一般廃棄物収集運搬事業】	136,754,120円	0円	0円	49,978,748円	86,775,372円									
<p>市内で排出された一般廃棄物の円滑な収集及び運搬を行った。                      不法投棄パトロールを実施し、不法投棄の未然防止を図った。                      クリーンアップやすぎデーを実施し、自治会及び市内団体による環境保全化を図った。</p> <p style="text-align: center;">参加者数      3,957 名                      回収量              1,705 kg</p>														
【廃棄物集積場設置整備費補助事業】	358,000円	0円	0円	0円	358,000円									
<p>円滑なごみ収集を実施するために集積場化を推進し、自治会が設置する集積場の整備費を補助した。</p> <p>補助金交付件数              9 件      交付総額              358,000 円</p> <p>補助金の額              補助対象経費の1/2</p> <table style="margin-left: 40px;"> <tr> <td>補助限度額</td> <td>5世帯以上9世帯以下</td> <td>50,000円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>10世帯以上14世帯以下</td> <td>100,000円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>15世帯以上</td> <td>150,000円</td> </tr> </table>						補助限度額	5世帯以上9世帯以下	50,000円		10世帯以上14世帯以下	100,000円		15世帯以上	150,000円
補助限度額	5世帯以上9世帯以下	50,000円												
	10世帯以上14世帯以下	100,000円												
	15世帯以上	150,000円												

						決算事項別明細書		P83																																										
大事業	60	自然・環境保全			担当部署		環境政策課																																											
中事業	30	循環型社会の形成			予算科目	会計	01	一般会計																																										
小事業	15	可燃ごみ処理施設運営費				款	04	衛生費																																										
事業開始年度		平成30年度				項	02	清掃費																																										
事業進捗度		-				目	02	塵芥処理費																																										
予 算 額		288,643,000 円			目的	可燃ごみ積替え施設を管理運営し、可燃ごみの適正処理を図る。																																												
決 算 額 A		273,879,462 円																																																
財源内訳	国・県支出金			0 円																																														
	地方債			0 円																																														
	その他	手数料	37,253,820 円																																															
	一般財源	236,625,642 円																																																
人件費コスト B		0.7人役	5,165,300 円							総事業費 A+B		279,044,762 円																																						
<table border="1"> <thead> <tr> <th>【事業名称】</th> <th>事業費</th> <th>国・県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>【可燃ごみ処理施設運営事業】</td> <td>273,879,462円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>37,253,820円</td> <td>236,625,642円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">清瀬クリーンセンター積替え施設の運営管理、可燃ごみの焼却処理委託業務を行った。</td> </tr> <tr> <td>・施設管理運営費</td> <td>(事業費</td> <td colspan="2">33,479,287 円)</td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>・可燃ごみ焼却処理等委託料</td> <td>(事業費</td> <td colspan="2">240,400,175 円)</td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>燃やすごみ処理量</td> <td colspan="2">8,306 t</td> <td colspan="3"></td> </tr> </tbody> </table>										【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源	【可燃ごみ処理施設運営事業】	273,879,462円	0円	0円	37,253,820円	236,625,642円	清瀬クリーンセンター積替え施設の運営管理、可燃ごみの焼却処理委託業務を行った。						・施設管理運営費	(事業費	33,479,287 円)				・可燃ごみ焼却処理等委託料	(事業費	240,400,175 円)				燃やすごみ処理量	8,306 t									
【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他						一般財源																																								
【可燃ごみ処理施設運営事業】	273,879,462円	0円	0円	37,253,820円						236,625,642円																																								
清瀬クリーンセンター積替え施設の運営管理、可燃ごみの焼却処理委託業務を行った。																																																		
・施設管理運営費	(事業費	33,479,287 円)																																																
・可燃ごみ焼却処理等委託料	(事業費	240,400,175 円)																																																
燃やすごみ処理量	8,306 t																																																	

大事業	60	自然・環境保全	担当部署	環境政策課
中事業	30	循環型社会の形成	予算科目	会計 01 一般会計
小事業	20	不燃ごみ処理施設運営費		款 04 衛生費
事業開始年度		平成30年度		項 02 清掃費
事業進捗度		—		目 02 塵芥処理費
予 算 額		45,649,000 円		目的 不燃ごみ処理施設を管理運営し、埋立ごみの減量化を図る。
決 算 額 A		45,067,993 円		
財源内訳	国・県支出金	0 円		
	地方債	0 円		
	その他	手数料外	2,469,623 円	
	一般財源	42,598,370 円		
人件費コスト B		0.8人役	5,903,200 円	総事業費 A+B <span style="float: right;">50,971,193 円</span>

【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
【不燃ごみ処理施設運営事業】	45,067,993円	0円	0円	2,469,623円	42,598,370円
市内3ヶ所の不燃ごみ処理施設の中間処理業務の管理、運営を行った。					
高尾クリーンセンター	不燃物の受入、ビンの選別、粗大ごみ及び金属類の選別・破砕処理				
個別搬入件数	3,120 件				
処理量(t)	金属類	ビン類	粗大ごみ		
	172	171	296		
広瀬一般廃棄物最終処分場	不燃物の受入、缶類の選別処理				
個別搬入件数	857 件				
処理量(t)	缶類				
	24				
伯太一般廃棄物最終処分場	不燃物の受入				
個別搬入件数	99 件				
・ 施設管理運営費	(事業費		9,691,869 円)		
・ 不燃ごみ処理施設業務委託料	(事業費		35,376,124 円)		

				決算事項別明細書			P83
大事業	60	自然・環境保全		担当部署		環境政策課	
中事業	30	循環型社会の形成		予算科目	会計	01	一般会計
小事業	25	最終処分場運営費			款	04	衛生費
事業開始年度		平成30年度			項	02	清掃費
事業進捗度		-			目	02	塵芥処理費
予 算 額		10,757,000 円		目的	最終処分場を管理運営し、浸出水の適正処理を図る。		
決 算 額 A		10,354,196 円					
財源内訳	国・県支出金	0 円					
	地方債	0 円					
	その他	0 円					
	一般財源	10,354,196 円					
人件費コスト B		0.7人役	5,165,300 円	総事業費 A+B		15,519,496 円	
<b>【事業名称】</b> 事業費 国・県支出金 地方債 その他 一般財源 <b>【最終処分場運営事業】</b> 10,354,196円 0円 0円 0円 10,354,196円 広瀬一般廃棄物最終処分場、伯太一般廃棄物最終処分場、クリーンセンター穂日島の埋立処分場の管理運営、浸出水の適正管理を行った。 埋め立て処分量 容量 439 m <sup>3</sup> 重量 297 t							

				決算事項別明細書			P83
大事業	60	自然・環境保全		担当部署		環境政策課	
中事業	30	循環型社会の形成		予算科目	会計	01	一般会計
小事業	30	ごみ減量化・資源化推進費			款	04	衛生費
事業開始年度		平成30年度			項	02	清掃費
事業進捗度		-			目	02	塵芥処理費
予 算 額		45,853,000 円		目的	ごみの減量化、資源化を図る。		
決 算 額 A		44,495,495 円					
財源内訳	国・県支出金	0 円					
	地方債	0 円					
	その他	手数料外	24,058,976 円				
	一般財源	20,436,519 円					
人件費コスト B		1.1人役	8,116,900 円	総事業費 A+B		52,612,395 円	
<b>【事業名称】</b> 事業費 国・県支出金 地方債 その他 一般財源 <b>【資源ごみ再生処理事業】</b> 44,495,495円 0円 0円 24,058,976円 20,436,519円 リサイクルの推進を図るため、廃棄物の再資源化処理を行った。 ごみ収集指定袋を作製し、販売店を通じて販売を行った。							
成果指標				目標値	実績値	差引	
ごみ排出量の削減 (g)		県内平均値	948g/人日 (H25)	730	728	△ 2	
リサイクル率の向上 (%)		県内平均値	25.2% (H25)	28.0	21.3	△6.7	

				決算事項別明細書			P83
大事業	60	自然・環境保全		担当部署		環境政策課	
中事業	30	循環型社会の形成		予算科目	会計	01	一般会計
小事業	35	廃棄物処理施設整備事業費			款	04	衛生費
事業開始年度		平成30年度			項	02	清掃費
事業進捗度		-			目	02	塵芥処理費
予 算 額		7,263,000 円		目的	各廃棄物処理施設の施設整備を実施することで、経済的かつ効率的な施設運営及び廃棄物の適正処理を図る。		
決 算 額 A		5,972,148 円					
財源内訳	国・県支出金	0 円					
	地方債	0 円					
	その他	基金	5,500,000 円				
	一般財源	472,148 円					
人件費コスト B		0.9人役	6,641,100 円	総事業費 A+B		12,613,248 円	
<b>【事業名称】</b> 事業費 国・県支出金 地方債 その他 一般財源 <b>【廃棄物処理施設整備事業】</b> 5,972,148円 0円 0円 5,500,000円 472,148円 対仙浄園汚泥再生処理センター、清瀬クリーンセンター及び高尾クリーンセンターの施設維持管理のための施設整備を実施した。 ・動力制御盤工事費 (事業費 2,484,000 円) ・各廃棄物処理施設整備工事費 (事業費 3,488,148 円)							

				決算事項別明細書			P83								
大事業	50	都市基盤・生活		担当部署		下水道課									
中事業	40	上下水道の整備		予算科目	会計	01	一般会計								
小事業	35	コミュニティ・プラント運営費			款	04	衛生費								
事業開始年度		平成25年度			項	02	清掃費								
事業進捗度		-			目	03	し尿処理費								
予 算 額		2,500,000 円		目的	汚水処理施設（コミプラ）の定期的な維持管理により下水道事業の経営安定に資する。										
決 算 額 A		2,135,100 円													
財源内訳	国・県支出金	0 円													
	地方債	0 円													
	その他	使用料外	853,289 円												
	一般財源	1,281,811 円													
人件費コスト B		0.0人役	0 円	総事業費 A+B		2,135,100 円									
<b>【事業内容】</b> 福頼団地のコミュニティ・プラント施設の定期的な維持管理費 (単位：戸、%) <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th>処理施設名</th> <th>供用開始戸数</th> <th>接続戸数</th> <th>接続率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>福頼団地コミプラ</td> <td>29</td> <td>29</td> <td>100.0</td> </tr> </tbody> </table>								処理施設名	供用開始戸数	接続戸数	接続率	福頼団地コミプラ	29	29	100.0
処理施設名	供用開始戸数	接続戸数	接続率												
福頼団地コミプラ	29	29	100.0												

					決算事項別明細書		P83	
大事業	50	都市基盤・生活			担当部署		環境政策課	
中事業	40	上下水道の整備			予算科目	会計	01	一般会計
小事業	40	し尿処理施設運営費				款	04	衛生費
事業開始年度		平成30年度				項	02	清掃費
事業進捗度		-				目	03	し尿処理費
予 算 額		104,400,000 円			目的	し尿処理施設の適正管理を図る。		
決 算 額 A		101,598,039 円						
財源内訳	国・県支出金	0 円						
	地方債	0 円						
	その他	0 円						
	一般財源	101,598,039 円						
人件費コスト B		0.3人役	2,213,700 円		総事業費 A+B		103,811,739 円	
<b>【事業名称】</b>		事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源		
<b>【し尿処理施設運営事業】</b>		101,598,039円	0円	0円	0円	101,598,039円		
<p>包括的運営管理委託により、汚泥再生処理センターとしてし尿及び浄化槽汚泥の適正かつ安定処理を行い、脱水汚泥については助燃剤として資源化を図った。</p>								
搬入量 (kℓ)	し尿		浄化槽汚泥					
	3,656	7,356						
搬出量 (t)	助燃剤	し渣	沈砂					
	176	65	5					